令和３年度事業報告

少子高齢社会、人口減少の局面を迎えた今日においての福祉課題は、家族形態の変容、近隣関係の希薄化を背景としてますます複雑・多様化しています。

また、令和３年度におきましても、新型コロナ感染症蔓延によりこれまでの生活習慣が大きく見直され、本会事業の中止または縮小をせざるを得ない状況であるとともに、不安定な雇用情勢により経済的に不安を抱える方の急増等、社会的・経済的孤立等の問題が浮き彫りとなりました。

このような中、本会では門川町が策定する「第３次地域福祉計画」と「第５次地域福祉活動計画」を一体的に策定した「地域福祉総合計画」を基本として、ＩＣＴを活用した事業運営の工夫をおこない、地域福祉事業、介護予防事業をはじめ介護保険事業等を町民、行政、関係機関等と一体となり推進してまいりました。

今後もコロナ禍の日常において、新たな挑戦や改革を取り入れながら地域福祉の向上に取り組んでいきます。

以下、令和３年度の事業計画に掲げた具体的事業等について報告いたします。

１．活動推進状況

１）地域福祉活動の推進　　（　　）内は昨年度

安心安全な地域づくりをめざし各種事業の推進に努めました。

（１）地域福祉総合計画〔第３次地域福祉計画・第５次地域福祉活動計画〕の推進

・地域福祉総合計画策定の進行管理

・社会福祉協議会事業評価の実施

実　施　日	令和３年６月１１日（金）	令和３年６月２８日（月）
場　　所	門川町総合福祉センター	門川町総合福祉センター
出　席　者	理事６名、監事２名	評議員５名、監事２名
内　　容	令和２年度事業報告及び収支決算について	

（２）地域での見守り交流活動支援

①地区福祉推進委員会活動の推進

地区福祉推進委員長　　４１人（地区会長）

地区福祉推進委員　　４１０人（推進委員長含む）

（推進委員の任期は１期３年とし、令和３年度は一斉改選が行われた。）

ア　地区福祉推進委員研修および座談会の実施

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

・活動マニュアルを福祉推進委員に配布

・希望地区の福祉推進委員会に出席

実　施　日	令和３年４月２５日(日)
場　　所	南町１区公民館
参　加　者	福祉推進委員　１９名、職員　１名
内　　容	地区福祉推進委員活動について

実　施　日	令和３年５月１９日(水)
場　　所	東栄町公民館
参　加　者	福祉推進委員　１７名、職員　１名
内　　容	福祉推進委員の役割、見守り対象者の状況把握

実　施　日	令和３年６月２７日(日)
場　　所	南町１区公民館
参　加　者	福祉推進委員　１９名、職員　２名
内　　容	委嘱状の交付、安心カード、地域包括支援センター事業について

実　施　日	令和３年７月１２日(月)
場　　所	中山集会所
参　加　者	福祉推進委員　７名、職員　１名
内　　容	地区の課題、子ども見守り活動について

実　施　日	令和３年１０月２０日(水)
場　　所	小松公民館
参　加　者	福祉推進委委員　５名、職員１名
内　　容	福祉推進委員活動及びサロン活動について

実　施　日	令和３年１０月２７日(水)
場　　所	庵川東公民館
参　加　者	福祉推進委員　１０名、職員　１名
内　　容	福祉推進委員活動について

イ　地区福祉推進委員長会の開催（年２回）

実　施　日	１回目：令和３年５月２７日（木） ２回目：新型コロナウイルス感染拡大により中止 書面にて報告、案内
場　　所	門川町総合福祉センター
出　席　者	１回目：９名（新任のみ）
内　　容	１回目：新任研修･･･福祉ネットワーク事業の基礎　他 ２回目：年末年始助成事業の案内　他

ウ　小地域見守り活動の充実

・安心カード登録者台帳更新

（ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、その他気になる世帯等）

※変更があった場合は随時更新

エ　活動費の助成

・地区福祉推進委員会活動費助成

３９地区　　802,000 円（３７地区　798,000 円）

１地区あたり　福祉推進委員数 × 2,000 円

・地区自主活動支援　年３回以上の活動に対し年間 30,000 円助成

３８地区　　1,120,000 円（３７地区　1,110,000 円）

バス交流事業、七夕まつり、大師祭、花植え、ラジオ体操、清掃活動、
子どもとの交流事業、しめ縄つくり、敬老会、ひな祭り、花見
高齢者・障がい者宅等への訪問（食品、生活用品、商品券の配布等）

・年末年始事業助成

２４地区　　240,000 円（１９地区　190,000 円）

交流食事会、一人暮らし高齢者・障がい者宅訪問（ケーキ、弁当等の配布）
高齢者・子ども・推進委員の交流会（グラウンドゴルフ、ウォーキング）
クリスマス会（ケーキ作り、カレー作り、生け花作り）

オ　保健福祉大会の開催【門川町、門川町社協、共同募金委員会共催】

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
表彰式のみ門川町役場で実施

式　典　名	門川町社会福祉功労者表彰式
実　施　日	令和３年７月３０日(金)
場　　所	門川町役場
内　　容	受賞者 門川町社会福祉協議会会長表彰・感謝 1. 社会福祉事業功労者　７名 2. 社会福祉事業協力者(感謝状)　７名 門川町長表彰 1. 社会福祉事業功労者　２名 2. 社会福祉民間奉仕者　１名、１団体 3. 社会福祉推進協力者　３名 宮崎県共同募金会門川町共同募金委員会長表彰・感謝 1. 優良地区表彰　５地区 2. 奉仕功労者団体表彰　１団体 3. 篤寄付企業・個人感謝　１企業、１個人

カ　福祉バス運行事業**【町受託事業】**

福祉バス運行を実施し、高齢者の生きがいづくり及び地区福祉推進活動支援を行いました。

行先	回数（回）	利用者（人）
県　内	11（6）	188（127）
県　外	2（1）	48（ 19）
合　計	13（7）	236（146）

②福祉意識の高揚

ア　第２７回福祉ふれあい祭り２０２１

〇実行委員会の開催

実　施　日	令和３年５月１７日（月）
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	１９名
内　　容	委嘱状交付、開催日時、場所等について協議

実　施　日	令和３年７月１２日（月）
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	１４名
内　　容	新型コロナウイルスの感染が拡大しているため、開催の有無を協議し、中止の判断となる。

イ　保健福祉大会の開催【再掲】

ウ　情報提供の充実

・社協だよりの発行（第３１６号～第３２７号）
　配布先　町内全世帯、福祉施設関係機関　毎月６，２００部作成
・町内掲示板、班回覧の活用
　本会ホームページでの情報提供
・エフエムひゅうが「福祉と健康ライフ」ラジオ出演
　年間１０回出演（社協事業等に関する情報提供）

③生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター事業）**【町受託事業】**

ア　生活支援コーディネーターの配置（２名）

イ　他市町村の取組み状況について情報収集

実　施　日	令和３年１２月１４日(火)
内　　容	延岡市南方地区で行っている「アイライク南方」の取組みや生活支援コーディネーターの活動状況について情報収集

ウ　サービス開発に関する基盤づくり

〇研修の参加

研 修 会 名	Branch　Meeting（ブランチ　ミーティング）
実　施　日	令和３年９月２８日(火)
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　　容	事業説明「タスケア」システム構築、Goo of things でんきゅう IOT 電球実証実験、日之影町社協の買い物支援
出　席　者	生活支援コーディネーター　２名

研 修 会 名	孤立死防止連絡会議
実　施　日	令和３年１１月２９日(月)
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　　容	講義　つながり・支え合う地域づくりと福祉実践 講師　熊本学園大学大学院　社会福祉学研究科 教授　高林　秀明氏
出　席　者	生活支援コーディネーター　２名

研 修 会 名	九州ブロック地域福祉研究会議
実　施　日	令和４年１月１３日(木)
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　　容	学校、地域、家庭がつながる福祉教育の実践
出　席　者	生活支援コーディネーター　１名

研 修 会 名	宮崎ひなた生活圏づくり研修会
実　施　日	令和４年１月２８日(金)
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　　容	住民主体の移動支援について考える
出　席　者	生活支援コーディネーター　１名

研 修 会 名	単身高齢者終活支援普及研修会
実　施　日	令和４年１月３１日(月)
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　　容	講演　地域における終活支援と公的機関・団体の役割 講師　高崎経済大学　地域生活学部　教授　八木橋　慶一氏
出　席　者	生活支援コーディネーター　２名

研 修 会 名	生活支援コーディネーター研究協議会
実　施　日	令和４年２月９日(水)
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　　容	行政説明、活動報告
出　席　者	生活支援コーディネーター　２名

研 修 会 名	日向・東臼杵ブロック社協連絡協議会研修会
実　施　日	令和４年３月２日(水)
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　　容	地域共生社会の実現に向けた社会福祉協議会の事業展開 講師　宮崎県社会福祉協議会職員
出　席　者	生活支援コーディネーター　２名

エ　門川中学校ボランティアクラブ活動支援

○会議の開催

実　施　日	令和３年８月５日(木)、９月６日(月)、１２月１５日(水)
場　　所	門川中学校
参　加　者	門川中学校ボランティアクラブ担当教諭　１名 生活支援コーディネーター　２名
内　　容	ボランティアクラブの活動内容検討 福祉施設へのメッセージ配布活動

○通所系介護保険事業所利用の高齢者等へメッセージカードの配布

コロナ禍で対面での交流が困難になっているため、高齢者の方へ元気を届けたいとの思いから門川中学校生徒が作成したメッセージカードを配布しました。

・老人の日に福祉施設入所者へのメッセージカードの配布。
　（通所系介護保険事業所　１０施設　２５２枚）

・年始の挨拶に合わせてメッセージカードを配布。民生委員児童委員に配布協力を依頼　（在宅高齢者　１８９枚）

オ　高齢者の生きがいづくり支援

実　施　日	令和３年６月２日(水)、７月３０日(金)、１０月２５日(月)
場　　所	梅ノ木集会所
出　席　者	生活支援コーディネーター　２名
内　　容	高齢者による居場所づくり、学習支援活動への支援

カ　生活支援ボランティア育成研修会の開催

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

キ　地域ケア会議への参加

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施なし

（３）総合相談事業の推進【町受託事業】

常設相談・無料弁護士相談を実施し、町民が抱えている心配ごとや専門的な事案に対し総合的に対処し、問題解決への相談に応じました。

①常設相談員の配置と無料弁護士相談の実施

事業名	開設日	開設時間
常設相談	月 ～ 金曜日	午前９時　　～午後４時まで
無料弁護士相談	毎月第３火曜日	午後１時３０分～午後４時３０分まで

○相談件数３８６件（３８２件）

〈内訳　常設相談　３３８件（３２０件）、弁護士相談　４８件（６２件）〉

〔　〕内は弁護士相談

相　談　内　容	件　　数	相　談　内　容	件　　数
生計	16〔 1〕	人権・法律	84〔15〕
年金	1〔 0〕	財産	53〔24〕
職業・生業	3〔 1〕	事故	0〔 0〕
住宅	1〔 0〕	児童母子福祉	0〔 0〕
家族	20〔 1〕	教育・青少年	1〔 0〕
結婚	1〔 0〕	心障児（者）福祉	0〔 0〕
離婚	8〔 4〕	母子・父子福祉	0〔 0〕
保健・衛生	2〔 0〕	老人福祉	115〔 0〕
医療	6〔 1〕	苦情	17〔 1〕
精神保健	5〔 0〕	その他	6〔 0〕
合　　計			338〔48〕

②総合相談センターだよりの発行（年６回　社協だより）

（４）生きがいづくり・介護予防事業の実施

①福祉バスの運行事業【再掲】

②高齢者スポーツ活動助成

グラウンドゴルフ、四半的協会が開催するスポーツ大会に助成を行いました。

2 団体　15,000 円（1 団体　5,000 円）

（５）住民主体のボランティア活動の推進

①ボランティアセンター事業の推進

〇ボランティア活動者

項目	人数	団体名
ボランティアセンター把握者数	２，０８９ （２，１８０）	・高齢者クラブ連合会 ・地区福祉推進委員会 ・子ども見守りネットワーク活動者 ・災害ボランティア関係活動者他
ボランティアセンター登録者数	４２２ （４６５）	・ボランティア連絡協議会会員 １７団体３３３人、個人７ ・福祉施設訪問ボランティア８２人

ア　ボランティアに関する協議への参加

・ボランティアに関する検討会の開催（年３回）

・福祉教育に関する検討会への参加（教育の絆推進懇話会）（年３回）

・学校運営協議会への参加（各１名）

会議名	回数
地域学校協働本部会	2
門川小学校	2
草川小学校	3
五十鈴小学校	2

イ　ボランティア相談・派遣

相談件数（件）	15（16）
活動件数（件）	11（15）
活動者数（人）	52（47）

（相談・派遣内容）手話通訳、福祉体験学習、門松作成等

ウ　ボランティア活動に関する情報提供の充実

・社協だよりの発行（第３１６号～第３２７号）【再掲】

配布先　町内全世帯、福祉施設関係機関　毎月６，２００部作成

・町内掲示板、班回覧の活用【再掲】

本会ホームページでの情報提供【再掲】

エ　託児ボランティア事業の推進

参観日に学校内に託児所を開設しました。

活動件数	１回	門川中学校１回
利用児童数	延０人	開設したが利用なし
ボランティア活動者	延２人	

オ　収集ボランティア活動（ボランティアセンター受付分）

項目	実績数
ペットボトルキャップ	１，０１０kg（１，４３０kg）

※ペットボトルキャップは約２５１人分のポリオワクチンの購入に充てられます。

②福祉教育の推進

ア　社会福祉普及推進校の指定

門川小学校、草川小学校、五十鈴小学校、門川中学校
門川高等学校（全５校）

イ　社会福祉普及推進校助成の実施

・活動費助成（１校につき年間上限 50,000 円で助成　事業申請型）

助　成　額	222,906 円
内　容	子ども見守りネットワーク事業、施設利用者との交流、環境美化活動、福祉体験学習、募金活動など

ウ　ふくし体験サポーター養成研修の開催

実　施　日	令和３年６月２５日(金)	令和３年１２月７日(火)
場　所	門川中学校	門川小学校
参加者数	生徒２０名	児童７９名
出　席　者	講師　手話サークル３名	
内　容	聴覚障害について（講話） 手話の挨拶、 指文字、 自己紹介の方法	

エ　福祉体験学習の支援

実　施　日	令和３年６月２５日(金)
場　所	門川中学校
参　加　者	５６名
出　席　者	講師　手話サークル２名、視力障がい者福祉会２名 点訳サークル４名、職員２名
内　容	・聴覚障害について　・点字体験 ・アイマスク体験　・車いす体験

実　施　日	令和３年１０月２７日（水）
場　　所	草川小学校
参　加　者	３年生　６１名
出　席　者	講師　視力障がい者福祉会２名、 特別養護老人ホーム大地職員２名
内　　容	視力障がい者の生活、高齢者施設の仕事内容

実　施　日	令和３年１２月７日(火)
場　　所	門川小学校
参　加　者	５年生　７９名
出　席　者	講師　視力障がい者福祉会２名、　職員２名
内　　容	車イス体験、アイマスク体験

実　施　日	令和３年１２月９日(木)
場　　所	草川小学校
参　加　者	３年生　６１名
出　席　者	講師　視力障がい者福祉会２名 特別養護老人ホーム職員２名
内　　容	前回の講話を受けて児童が考えたことを発表

実　施　日	令和４年３月１０日(木)
場　　所	草川小学校
参　加　者	３年生　６１名
出　席　者	講師　点訳サークル４名
内　　容	点字体験、校内の階段や段差前の手すり等に設置する。

実　施　日	令和４年３月１８日(金)
場　　所	草川小学校
参　加　者	３年生　６１名
出　席　者	講師　職員３名
内　　容	車イス体験、アイマスク体験

オ　教育の絆推進懇話会の参加・コミュニティスクール活動への協力

・教育の絆推進懇話会（年２回出席、書面会議　１回）　【再掲】

・学校運営協議会への参加【再掲】

③子ども見守りネットワーク事業の推進
児童・生徒の安心・安全な地域づくりを目的として事業を行いました。

ア　子ども見守りネットワーク推進会議の開催
＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ　子ども見守り活動の広報の充実（社協だよりによる広報　年３回）

ウ　登下校時の見守り活動の実施
見守り登録者への更新案内（令和３年　６月）
見守り登録者数　３９４人（４０８人）

エ　青色回転灯装備車による巡回パトロールの実施
入学、新学期時のパトロール実施
町と連携し、夜間パトロールを週に１回
（午後４時３０分から午後６時３０分まで実施）

④災害ボランティアに関する事業の推進
ア　災害ボランティア運営に関する研修会の実施

研修会名	災害ボランティアセンター運営研修会
実施日	令和３年１１月２６日（金）
場所	門川町総合福祉センター
参加者	日向・東臼杵ブロック社協職員３１名（内本会１１名参加）

イ　会議、研修等への参加〔参加者：災害担当職員１名〕

研修会名	第５回災害時の連携を考える全国フォーラム
期日	令和３年５月２６日（水）
場所	門川町総合福祉センター（リモート）

研修会名	第１回災害支援リーダー育成事業
期日	令和３年７月２８日（水）
場所	宮崎県福祉総合センター
内容	ライオンズクラブとの情報交換、講義

会議名	運営会議「宮崎県、県社協、ＮＰＯ防災会議」
期日	令和３年８月６日（金）
場所	門川町総合福祉センター（リモート）
内容	防災研修「災害時の連携の必要性」

会　　議　　名	第１回災害支援プロジェクトチーム検討会議
期　　日	令和３年１１月１７日（水）
場　　所	宮崎県福祉総合センター・宮崎県防災庁舎
内　　容	近年の災害ＶＣ運営の現状

会　　議　　名	第２回災害支援プロジェクトチーム検討会議 第３回災害支援リーダー育成事業（意見交換、講義）
期　　日	令和４年２月７日（月）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　　容	・災害ボランティアセンター設置運営マニュアル見直し ・今後の育成事業について、社協に期待すること

イ　災害ボランティアの啓発・広報（年１回）

⑤住民参加型在宅福祉サービス「たんぽぽ会」

住民相互の支えあい・たすけあい活動を行いました。

・サービス提供状況　　協力会員　７人（７人）　利用会員　３２人（３３人）

区分	実利用人数（人）	派遣回数（回）	派遣時間（時間）
家　事　援　助	32（33）	608（561）	1064.5（872）
身　体　介　護	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）
育　児　支　援	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）
合　　計	32（33）	608（561）	1064.5（872）

（６）関係機関・団体とのネットワーク形成

①福祉団体の育成支援事業の推進

ア　福祉団体、ボランティア団体の育成・支援（事務局業務）

民生委員児童委員協議会、高齢者クラブ連合会、ボランティア連絡協議会

団体名	活動内容
民生委員児童委員協議会	総会（書面審議）、監査（年１回）、 正副会長会（１回）、運営委員会（３回）、 定例会（６回）毎月第３木曜日 （＊新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した活動 ＰＲあいさつ運動、町内小中学校訪問、 郡ブロック研修会、県民児協大会）

団体名	活動内容
高齢者クラブ連合会	総会（書面審議） 監査（年１回）、理事会（５回）、 会長・女性部長合同会（２回） （＊新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した活動 会長・会計合同会研修会、さわやか運動会 町高齢者クラブ大会、グラウンドゴルフ大会、 小学校昔の遊び（五十鈴小、門川小学校））
ボランティア連絡協議会	総会（書面審議） 監査（年１回）、理事会（２回） （＊新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した活動 会員研修会、クリーン作戦、情報交換会）

イ　活動費助成

福祉団体、当事者団体等の育成および支援を目的に、活動費助成を行いました。

３団体　121,000 円（４団体　136,000 円）

No	団体名	事業内容	助成額(円)
1	高齢者クラブ連合会	単位クラブ活動支援	76,000
2	母子寡婦福祉連絡協議会	母子と寡婦のふれあい旅	25,000
3	手話サークル	手話勉強会における新型コロナウイルス感染症拡大防止活動、聴覚障がい者と手話講習生の交流活動	20,000

②関係機関との連携および会議の開催

ア　子ども見守りネットワーク推進会議【再掲】

イ　災害ボランティア推進協議会【再掲】

ウ　福祉施設との連携および活動支援

③福祉施設合同事業の実施

ア　歳末ふれあい餅つき交流会（地球館主催事業）

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

④日向・東臼杵ブロック社協連絡協議会事業への出席

ア　理事会

実　施　日	第１回　令和３年　４月　９日（金）　３名出席 第２回　〃　７月　１日（木）　２名出席 第３回　〃　１０月２９日（金）　２名出席 第４回　令和４年　３月１８日（金）　１名出席
場　所	日向市総合福祉センター
出　席　者	事務局長、地域福祉課職員
内　容	令和２年度事業報告及び決算報告について 令和３年度事業計画（案）及び収支予算（案）について 役員体制について 職員研修会及び職員交流会について 災害ボランティアセンター運営等訓練について 事業担当別情報交換会について 令和３年度事業経過報告及び決算見込みについて 令和４年度事業計画（案）について　他

イ　地域福祉事業に係る情報交換会

会　議　名	法人後見事業に係る情報交換会
実　施　日	令和３年１１月９日(火)
場　所	日向市総合福祉センター
参　加　者	成年後見業務担当職員２名

ウ災害ボランティアセンター運営研修会【再掲】

研 修 会 名	災害ボランティアセンター運営研修会
実　施　日	令和３年１１月２６日（金）
場　所	門川町総合福祉センター
参　加　者	管内の社協職員３１名（内本会１１名）

エ　社協連協研修会

研 修 会 名	日向・東臼杵ブロック社協連絡協議会研修会
実　施　日	令和４年３月２日(水)
場　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　容	地域共生社会の実現に向けた社会福祉協議会の事業展開 講師：宮崎県社会福祉協議会職員
出　席　者	生活支援コーディネーター　２名

（７）低所得者支援および日常生活支援

①生活困窮者自立相談支援事業　【町受託事業　新規】

ア　自立相談支援事業一次相談窓口業務に関すること

相　談　件　数	２９件〔来館１６件、電話４件、訪問９件〕
相　　談　　者	２６人
相 談 内 容 （重複あり）	・収入・生活費について　２７件 ・債務・税金等の未納・差押えについて　４件 ・仕事探し、就労について　９件 ・住居、住まい等について　３件 ・引きこもり、不登校について　１件 ・ＤＶ、虐待等について　２件

イ　生活困窮者関係機関との連携

〇他機関連携の個別相談支援会議・研修　　１７回

会　　議　　名	門川町子どもの貧困対策推進連絡協議会
期　　日	令和３年６月２１日（月）
場　　所	コワーキングカレッジおるたな

研　修　会　名	子どもの貧困研修
期　　日	令和３年１１月１５日（月）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）

研　修　会　名	宮崎県生活困窮者等家計改善支援事業普及啓発セミナー
期　　日	令和３年１２月１０日（金）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）

会　　議　　名	北部地区生活困窮者支援調整会議
期　　日	令和３年１２月１５日（水）
場　　所	門川町役場　２階

研　修　会　名	子どもの貧困研修
期　　日	令和３年１２月２７日（月）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）

会　　議　　名	令和３年度　九州ブロック地域福祉研究会議
期　　日	令和４年１月１３日（木）１４日（金）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）
内　　容	地域共生社会の実現を目指したコミュニティソーシャルワークの実践

会　　議　　名	個別ケース会議　　他機関連携相談支援会議
期　　日	令和３年　通年
場　　所	門川町役場、門川町総合福祉センター会議室
参　　加	１１回　（各１名）

②生活困窮者支援に関する事業

相　談　件　数	５７件　（来館　３５件、電話　６件、訪問１６件）
相　　談　　者	４４人
相　談　内　容	・生活支援、フードバンク　（４０件） ・生活福祉資金貸付関係　（　７件） ・たすけあい金庫貸付　（１０件）

ア　フードバンク事業

生活困窮者から相談を受け、必要な方に食糧の提供を行いました。

相談件数	申請件数	決定件数	実利用人数
80（64）	80（64）	80（64）	39（24）

イ　要支援者宅清掃事業

対象世帯	件数（件）
高齢者世帯	1
障がい者世帯	1
合計	2

ウ　法外援護事業（行路人や浮浪者など、法的に援助・支援されない者を対象に１回につき隣接市町村への交通費相当額５００円を支給する事業）

令和３年度　支給なし

エ　子ども食堂等との連携

・子ども食堂草っこひろばとの連携
感染対策助成品支給、ＦＭひゅうが出演や広報紙回覧等の広報活動支援、
寄付の募集等への協力

・門川小学校区子ども食堂立上げへの協力（コロナ禍で未実施）

オ　周知広報活動

実　施　日	令和３年１０月２１日(木)
場　　所	門川町総合福祉センター　会議室
対　　象	民生委員児童委員（定例会）
内　　容	生活困窮者支援に係る事業説明（フードバンク、資金貸付等）

③門川町成年後見事業【町受託事業】

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が低下した方に対し職員が法人を代理して、成年後見制度に基づき財産管理や身上監護を行い支援しました。

ア　成年後見センターかどがわの運営

受　任　者	４名
定期支援	月１回　成年後見支援員による支援 ※突発的な事項等については専門員が対応
内　　容	年１回、裁判所への書類提出（３名） 受任時（就職時）の書類提出（１名） ケース会議への参加（随時）

イ　成年後見センターかどがわ運営委員会およびその他の会議

〇運営委員会

実　施　日	令和４年３月２９日(火)
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	運営委員４名、事務局５名
内　　容	委嘱状交付、受任者状況報告等

〇監査

実　施　日	令和３年１０月２２日(金)
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	監事２名、事務局４名
内　　容	受任者報告、監査

ウ　受任調整会議の開催

実　施　日	令和３年１１月１２日(金)
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	職員５名
内　　容	成年後見人等候補者の依頼について

実　施　日	令和３年１１月１６日(火)
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	職員５名
内　　容	成年後見人等候補者の依頼について

エ　事務局会議

実　施　日	令和４年２月１８日(金)
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	職員５名
内　　容	受任状況報告、個別対応について協議、運営委員会について

実　施　日	令和４年３月２５日(金)
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	職員５名
内　　容	受任者状況、個別対応について協議、運営委員会について

オ　個別ケース会議

実　施　日	令和３年１２月１７日(金)
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	家族、関係機関職員３名、職員２名
内　　容	入院に伴い関係者との情報共有

実　施　日	令和４年３月２４日(木)
場　　所	門川町役場
出　席　者	医療、福祉関係者５名
内　　容	個別事例について情報共通及び協議

カ　人材育成（法人後見支援員の育成、専門員研修の参加）

研 修 会 名	成年後見制度市町村職員等基礎研修
実　施　日	令和３年６月２３日(水)　（２名参加）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）

研 修 会 名	法人後見専門員育成研修会　プログラム①
実　施　日	令和３年９月２７日(月)　（２名参加）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）

研 修 会 名	日向・東臼杵ブロック社協連絡協議会　【再掲】 法人後見事業に係る情報交換会
実　施　日	令和３年１１月９日(火)　（２名参加）
場　　所	日向市総合福祉センター

研 修 会 名	成年後見制度市町村職員等フォローアップ研修
実　施　日	令和３年１２月６日(月)　（２名参加）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）

研 修 会 名	法人後見支援員(市民後見人)フォローアップ研修
実　施　日	令和３年１２月８日(水)　（４名参加）
場　　所	宮崎県福祉総合センター人材研修館(宮崎市)

研 修 会 名	成年後見制度サポーター養成講座(事例報告)
実　施　日	令和３年１２月１０日(金)　（３名参加）
場　　所	門川町役場

研 修 会 名	九州ブロック地域福祉研究会議 分科会：社協が担う権利擁護支援の実践
実　施　日	令和４年１月１４日(金)　（１名参加）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）

研 修 会 名	法人後見専門員育成研修会　プログラム②
実　施　日	令和４年２月１６日(水)　（２名参加）
場　　所	門川町総合福祉センター（リモート）

キ　周知広報活動

事 業 説 明	法人後見制度 および 成年後見センターかどがわ説明
実　施　日	令和３年１０月２１日(木)
場　　所	門川町総合福祉センター　会議室
対　　象	民生委員児童委員（定例会）

④資金貸付事業

ア　たすけあい金庫貸付事業【本会自主事業】

〇相談件数、貸付額

相談件数	申請件数	決定件数	金　　額(円)
10（21）	6（12）	6（12）	240,000（500,000）

イ　生活福祉資金【県社協受託事業】

低所得者・高齢者・障がい者の貸付対象世帯に対し、資金の貸付と必要な相談援助を行い、経済的自立および生活意欲の助長促進と社会参加を図り、安定した生活が送れるよう支援しました。

〇相談件数、貸付額

相談件数	相談延件数	申請件数	決定件数	金　　額（円）
7（12）	11（20）	2（3）	2（3）	3,268,000(1,967,000)

※申請２件はいずれも教育支援資金

ウ　新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活福祉資金特例貸付**【県社協受託事業】**

新型コロナウイルスの影響により収入が減少した世帯に、緊急かつ一時的な生計維持のために生活費を貸付する相談窓口として対応しました。

資金名	申請件数	決定件数	金　　額（円）
緊急小口資金	50（75）	50（75）	10,000,000（14,500,000）
総合支援資金	47（50）	47（50）	29,750,000（41,150,000）
総合支援資金（延長）	13（28）	13（28）	7,200,000（15,300,000）
総合支援資金（再貸付）	41（13）	41（13）	22,200,000（ 7,650,000）

（再貸付）令和３年１２月末で申請終了

⑤日常生活自立支援事業の実施**【県社協受託事業】**

認知症、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分な方、生活に不安のある高齢者等が、地域において安心して自立した生活が送れるよう支援しました。

ア　専門員の配置　１人

イ　生活支援員の配置　３人　　令和４年３月３１日現在

実利用者数	新規契約者数	契約解除数	延支援回数（回）
18（20）	2（3）	4（9）	476（538）

⑥福祉用具貸出事業（日常生活支援）　　（単位：台）

福祉用具	通常貸出	短期貸出
電動ベッド	14（16）	1（ 1）
車椅子	21（16）	12（34）
その他	5（ 5）	15（14）
合計	40（37）	28（49）

（８）子育て支援事業の推進

放課後児童対策事業（児童クラブ）**【町受託事業】**

※登録児童数は令和 4.3.31 現在

学校区名	実施場所	開館日数（日）	登録児童数（人）	延利用者数（人）
門川小学校区	中央公民館	261(291)	28(34)	3,166(3,139)
五十鈴小学校区	五十鈴小学校	256(291)	29(35)	4,471(3,851)
合　　計			57(69)	7,637(6,990)

※令和３年４月当初、五十鈴児童クラブの登録児童数の増加により仮設のプレハブ教室を設置して２部屋で実施。（プレハブ設置期間：4 月から 9 月末）

（９）障がい者福祉サービス

①コミュニケーション支援事業（手話通訳派遣事業）**【町受託事業】**

聴覚障がい者に手話通訳者を派遣できるよう職員を配置しています。

相談件数	派遣回数（回）	利用者（人）	派遣延人数（人）
19（18）	2（1）	2（1）	5（3）

※相談件数の内１７件は職員による手話通訳による相談（利用者１名）

②専門ボランティアの育成支援

〇手話勉強会の支援

活動助成金の支給、勉強会の実施支援を行いました。

・助成額　60,000 円

実 施 回 数	２８回（　２２回）
延 参 加 者	４３８人（３７１人）

〇点訳活動支援

定例会場貸出（社協だよりの点訳活動　原則として毎月第２水曜日）

③点字版「社協だより」の発行（協力　門川点訳サークル「点とうむし」）

配布先　町内視覚障がい者　２世帯　１２回（２世帯　１２回）

２）在宅福祉事業の推進

介護保険法および障害者総合支援法等の制度事業を実施し、利用者の在宅生活の安定化、機能維持、介護度改善、家族介護負担の軽減を目的に事業を進めました。

令和３年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みを徹底するとともに、利用者及び職員の安全を確保するためＩＣＴ（情報通信技術）の導入に向けて機器等の整備に努めました。

（１）居宅介護支援事業の実施

①介護支援専門員による相談援助業務

介護支援専門員が相談援助、ケアプラン作成、サービス調整等を行いました。なお、新型コロナウイルスの感染症拡大時は電話連絡等で利用者の状況把握を行いました。

・介護支援専門員　　４人　（　　４人）
・実利用人数　　１６５人　（１８１人）
・居宅介護支援延件数

要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
362 (354)	568 (608)	261 (303)	156 (210)	32 (38)	1,379 (1,513)

②ＩＣＴ導入に伴う機器等の整備

ＩＣＴに関する補助金の申請を行い、ＩＣＴ導入に向けてソフトウェアおよびタブレット等の機器の整備を行いました。

補助金名	ＩＣＴ導入支援事業費補助金（国庫補助）
整備した機材等	介護支援計画管理システム（ソフトウェア） タブレット４台（介護支援専門員全員分） その他通信付属機器等
総事業費	1,177,660 円（総事業費）
補助金額	772,000 円（補助金額　総事業費の４分の３程度）

（２）デイサービス事業の実施（開所日数：２６１日）

利用者の心身機能の維持や改善、孤立感の解消、家族の介護負担軽減などを目的にデイサービス事業を実施しました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のために職員はもとより、利用者およびその家族が感染症防止対策を徹底し、質の高い安全なサービスの提供に努めました。

①介護保険のデイサービス

介護予防通所介護事業及び従来の通所介護事業を実施し、機能維持、日常生活支援、家族支援を行いました。

ア　通所介護事業

・利用状況

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
実利用者数	13 (18)	36 (33)	9 (9)	5 (7)	1 (2)	64 (69)
延利用者数	1,405 (1,415)	2,786 (2,727)	770 (724)	358 (669)	160 (190)	5,479 (5,725)

イ　介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービス)

・利用状況

	要支援 1	要支援 2	事業対象者	合　計
実利用者数	6 (5)	29 (26)	18 (24)	53 (55)
延利用者数	234 (66)	1,713 (1,833)	1,201 (1,282)	3,148 (3,181)

②基準該当生活介護事業の実施

障がい者の社会参加や自立促進、生活の質の向上等を目的に実施しました。

・利用状況

実施日数	実人員	延利用者数	1 日平均 利用者数
102（102）	1（1）	102（102）	1（1）

○事故・苦情等の状況

区分	件数	内　　容
苦　　情	1	・職員の言葉遣いについて
ケ ア 事 故	2	・トイレ使用後、車椅子ごと転倒する。 ・着席の際、右足(患側)がすべりゆっくり座り込む。
車 両 事 故	1	・利用者宅の塀に接触させる。

③ＩＣＴを導入した事業効率化の取り組み

タブレットを整備し、入浴設備とデイサービスルームをＺｏｏｍ(ビデオ会議)でつなぎ、利用者の情報共有や連絡をスムーズに取れるよう業務の効率化に努めました。

・タブレット（２台）およびワイヤレスイヤホン（２台）の整備（自主財源）

・Ｚｏｏｍの基本知識と操作方法の研修

（３）ホームヘルプサービス事業の実施（開所日数：３６５日）

①介護保険の訪問介護事業

介護予防訪問介護事業及び要介護者を対象とする訪問介護を実施し、利用者の家事援助・身体介護を行いました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて利用者が濃厚接触者となった場合でもサービスが継続できるよう、感染防止マニュアルの研修を実施するとともに感染防止等の対策をしました。

ア　訪問介護事業

・実利用者数　　３０人（２８人）

・利用状況

	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
延派遣回数	1,008 (694)	338 (1,593)	164 (226)	279 (43)	264 (282)	2,053 (2,838)
延派遣時間	995.92 (685.25)	328.83 (1,566.5)	109.33 (183.17)	177.5 (21.5)	218.5 (215.5)	1,830.08 (2,671.92)

イ　介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型サービス)

・実利用者数　　３２人（３１人）

・利用状況

	要支援１	要支援２	事業対象者	合計
延派遣回数	473 (172)	675 (1,024)	722 (987)	1,870 (2,183)
延派遣時間	457.33 (165.08)	670.42 (1,009.67)	721.5 (986.25)	1,849.25 (2,161)

②障害者総合支援法のホームヘルプサービス（居宅介護、同行援護、移動支援）

障がい者に対しホームヘルパーを派遣し、在宅の生活を支援しました。

【居宅介護】(宮崎県指定事業)

実利用者人員	延派遣回数	延派遣時間
6(7)	2,972（2,865）	1,717.92（1,695.92）

【同行援護】(宮崎県指定事業）対象：視覚障がい者

実利用人員	延派遣回数	延派遣時間
5（4）	53（52）	136.83（153）

【移動支援】(門川町指定事業）対象：外出支援を必要とする障がい者

実利用人員	延派遣回数	延派遣時間
1（1）	26（24）	49.67（46.83）

※１名は身体障がい者

③事故・苦情等の状況

区分	件数	内　　容
ケア事故	4	・シフト確認不足により、訪問漏れる。 ・訪問キャンセルの連絡を確認不足で訪問する。
針刺し事故	1	・インスリン注射器を探していたところ、誤って指を刺してしまう。

（５）実習の受入

＊新型コロナウイルス感染症拡大の影響で受入れを中止

３）地域包括支援センター事業推進

住民が抱える課題を包括的に支援する「総合相談窓口」として、保健・医療・福祉の関係機関と連携を図り相談事業を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら心身の健康保持及び介護予防を目的として介護予防事業や認知症施策に取り組みました。

なお、研修や会議についてはＺｏｏｍ等のリモートを活用し参加しました。

（１）一般介護予防事業

①介護予防教室

実施地区数	３地区／４回（２地区／２回）
場　　所	各地区公民館
参　加　者	５５人（２７人）
内　　容	介護予防、高血圧、介護保険制度等について 講師：包括職員

②介護予防チャレンジ教室【新規】

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

公民館活動の活性化が必要な４地区にチラシ・ポスターを配布しました。

③いきいき百歳体操

ア　定例実施地区　４０地区／４６会場

実施者数　延べ　１，０７３人（２，１３４人）

＊新型コロナウイルス感染症拡大に伴い休止した期間がありました。

イ　百歳体操サポーター養成研修

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

④いきいきサロン活動支援

いきいきサロンフォローアップ

実　施　日	令和３年１２月２２日（水）
場　　所	庵川西公民館
参　加　者	各地区サロン参加者　　３地区４６人（３地区９３人）
内　　容	体操・レクレーション・卓球バレー指導、消費者詐欺講話

⑤ノルディックウォーク教室

ア　出前教室

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ　自主サークル支援

実　施　回　数	１８回　　（５８回）
場　　所	６会場　　（１３会場）
参　　加　　者	延１２５人　　（延４７５人）
内　　容	ノルディックウォークのフォローアップ

⑥スクエアステップ

地区訪問

実　　施　　日	１０月２０日（水）・１１月７日（日）・１２月５日（日）
実　施　回　数	年間　３回（６１回）
場　　所	須賀崎・平城西集会所　２会場（２８会場）
参　　加　　者	延２４人（５９５人）
内　　容	スクエアステップの紹介、体験、フォローアップ

⑦パワーリハビリ教室

	期間 回数	二次予防 対象者	要支援 認定者	一般 高齢者	障がい	合計
通常コース （８クール）	３ヶ月 週２回	２３ （２７）	１ （３）	１２ （１２）	０ （０）	３６ （４２）
フォローアップ （２クール）	６ヶ月 週１回	１１ （７）	１ （１）	５ （１２）	０ （０）	１７ （２０）
地域開放型	－	３０ －	１ －	１４ （３４）	－	３５ （３４）

※サポーター数４人（４）

⑧介護予防大交流会

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため交流会は中止。
各地区の公民館等で、表彰者に賞状と記念品を贈呈しました。

⑨介護予防担い手育成講座【新規】

実　施　回　数	４回
場　　所	門川町総合福祉センター
参　　加　　者	延３５人
内　　容	介護予防活動の担い手に必要な知識の講義 全過程修了者にはサポーター認定証を授与

⑩自炊力向上チャレンジ教室

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自宅にて食生活の状況を把握し低栄養改善を行いました。　（実施回数４回）

⑪介護予防活動の支援と協力

＊新型コロナウイルス感染症拡大に伴い一般予防事業休止の間、電話にて利用者の状況確認を行いました。

（２）認知症施策支援事業

①サポーター養成講座の開催

＊新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い依頼のあった団体・一般向けに講座を開催しました。

実　施　日	場　　所	参 加 者
令和３年　６月２５日(金)	門川中学校	１年生　１４０人
令和４年　３月　３日(木)	門川高等学校	１年生　　１３人

②認知症サポーターフォローアップ講座の開催

＊新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

○啓発活動　認知症サポーター修了生４３名にオレンジ通信を配布。

※オレンジ通信…認知症に関する情報や講座の案内

③認知症徘徊模擬訓練

＊新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

○広報啓発　どこシル伝言板のチラシを作成し全世帯配布。

※どこシル伝言板…認知症等により行方不明の不安がある方の家族に、見守りシールを配布し早期発見につながる安心サービス

④関係会議の参加

門川町認知症施策事業の関係機関会議　　３回

サポーター養成講座、認知症カフェの検討等

（３）認知症初期集中支援事業

認知症初期集中支援チームとの連携	初期相談対応３人（４人） 訪問回数　２０回（９４回） 初期集中支援チームへの紹介３人（５人） 会議参加１４回（１２回）

（４）包括的支援事業

①高齢者等相談支援

○相談者件数（延件数）

来所	訪問	電話	書面	その他	合計
324 (204)	522 (774)	1,566 (2,074)	115 (141)	110 (237)	2,637 (3,430)

○相談者内訳件数（延件数）

本　　人	1,073 (1,507)	ケアマネ	161 (160)	医療関係	439 (432)
家族（同居）	236 (316)	役　　場	145 (199)	北部福祉こどもセンター	12 (7)
家族（別居）	332 (329)	事 業 所	116 (255)	そ の 他	33 (75)
近　隣　者	33 (56)	民生委員	57 (94)	合　　計	2,637 (3,430)

○相談内容別件数（延件数）

身体に関すること	1,441（1,992）
認知症に関すること	459（　650）
疾病に関すること	229（　289）
高齢者虐待に関すること	26（　43）
権利擁護に関すること	7（　16）
実態把握訪問	82（　15）
その他	318（　425）
合　　計	2,637（3,430）

②地域におけるネットワークとの連携及び支援

（再掲　地区福祉推進委員研修および座談会の実施）

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

③高齢者支援に関する情報発信

おとじま通信 （社協だより）	毎　月	社協だより内に介護予防事業・ 高齢者の食事等の内容を掲載
ホームページ	随 時 更 新	
エフエムひゅうが	令和３年　５月２１日（金） 令和３年　７月３０日（金） 令和３年　９月　３日（金） 令和３年１０月　８日（金） 令和４年　１月２８日（金）	自炊力向上チャレンジ教室 オレンジカフェ 地域活動支援センター どこシル伝言板 介護予防事業

④関係機関との連携

ア　各種関係機関会議の参加

会　　議　　名	回　数
地域密着型サービス運営推進会議 ＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面送付	4
門川町国民健康保険運営会議	2
民生委員児童委員との意見交換会	1

イ　介護支援専門員連絡会の開催
介護支援専門員の資質の向上を目的に、各種研修の実施・行政機関との意見交換等を行いました。

実施回数	３回　（８回）
場所	門川町総合福祉センター
参加者	町内介護支援専門員、福祉課職員　　延５５人（延１２９人）
内容	・事例検討等　　２回 ・民生委員児童委員との情報交換会　１回

ウ　介護サービス事業所向け研修会の開催
＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

⑤権利擁護業務

ケース会議	６回（６回） 議題：高齢者虐待、認知症等
在宅高齢者等宅清掃活動【再掲】	１回（４回） 対象者：障がい者世帯

（５）介護保険事業
要支援１・２・総合事業対象者と認定された高齢者等に対してサービス計画を作成し、自立に向けた支援を行いました。

○介護報酬請求件数

	介護報酬請求延件数	内新規	自立実件数
介護予防支援	1,694（1,477）	57（ 57）	3
介護予防ケアマネジメント	595（1,130）	42（ 59）	2
合計	2,289（2,607）	99（116）	5（9）

○特定福祉用具購入、住宅改修のみの利用者対応

	要支援１	要支援２	要介護	合計
特定福祉用具購入のみ	1（ 2）	1（ 4）	0（1）	2（ 7）
住宅改修のみ	4（10）	5（11）	2（7）	11（28）
福祉用具購入と住宅改修	3（ 2）	6（ 4）	1（1）	10（ 7）
合計	8（14）	12（19）	3（9）	23（42）

４）障害児・者相談支援事業の推進

（１）障がい者相談支援事業の推進

障がいのある人の福祉に関する様々な問題について、相談に応じ情報の提供、障害福祉サービスの利用支援や権利擁護のための必要な援助を行いました。また、関係機関の連携強化、障がいの理解・啓発を行い、安心して暮らし続けられる地域づくりに努めました。

○実利用者数　　７９人（８７人）

○種別延件数

	障がい種別(延)				
相談件数	身体	知的	精神	児童	※その他
869（864）	262（242）	136（198）	234（367）	57（36）	180（21）

※その他：難病、手帳の未所持者等

○相談方法延件数

相談方法				
来所	訪問	電話	文書	※ その他
26（30）	219（376）	383（237）	1（1）	240（220）

※その他：個別支援会議、関係機関との連携等

○会議等の開催

【個別支援ケース会議】

実　施　日	随時（年１７回）
場　　所	門川町総合福祉センター、門川町役場、しろやま支援学校他
参　加　者	関係機関　　延１２６人
内　　容	生活困窮、進学、家族、就労、生活、育児等

○会議等への参加

会議名	参加回数（回）
日向・東臼杵郡障がい者自立支援協議会および部会	22（15）
日向・門川・入郷地区 就労・生活支援担当者会議	1（ 1）
門川町地域活動支援センター運営会議	6（ 4）
宮崎県障害者相談支援事業連絡協議会	12（ 2）
かどがわっ子部会	2（ 0）
生活困窮者支援会議・支援調整会議	1（ 0）
その他	0（ 2）
合　　計	44（24）

○研修会等への参加

開催日	研修名
令和３年　６月１５日（火）	基幹相談支援センター研修会
令和３年１０月１５日（金）	自立支援協議会相談支援部会研修会
令和３年１２月　７日（火）	宮崎県障がい者虐待防止・権利擁護研修
令和４年　１月１２日（水）	基幹相談支援センター研修会
令和４年　１月２８日（金）	宮崎県障がい者虐待防止・権利擁護研修
令和４年　２月２５日（金）	ＭＳＲ県北ブロック研修会

○障がいの理解・啓発に関する研修会の開催

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

○障がいの理解・啓発に関するチラシ（8050 問題について）を作成し、全世帯配布しました。

○計画相談

障がい福祉サービスを利用される方の相談支援、サービス計画の作成を行いました。

報酬請求延件数

計画件数	モニタリング件数
42(56)	124(152)

（２）地域活動支援センター事業の実施

障がい者等を対象に生活訓練や創作活動を通して、日中活動の場を提供しました。

実施日数	実人員	延利用者数	一日平均利用者数
242(233)	3(4)	281(401)	1.2(1.7)

５）法人経営体制の充実

（１）役員会、評議員会の充実、職員の資質向上

①役員会、評議員会の開催

・理事会　３回

実　施　日	令和３年６月１１日（金）
出　席　者	理事６名、監事２名、職員８名
主な議題	・次期理事、監事候補者について ・次期評議員候補者について ・令和２年度事業報告及び収支決算書について ・定時評議員会の招集事項について

実　施　日	令和３年６月２８日（月）
出　席　者	理事６名、監事２名、職員８名
主な議題	・会長の選定について ・副会長の選定について

実　施　日	令和４年３月１７日（木）
出　席　者	理事５名（内１名はＺｏｏｍにて参加、欠席１名） 監事１名（欠席１名）、職員６名
主な議題	・就業規則の一部改正について ・職員給与規程の一部改正について ・臨時職員・嘱託に関する規程の一部改正について ・パートタイマー職員就業規則の一部改正について ・令和３年度収支補正予算について ・令和４年度事業計画及び収支予算について ・評議員会の招集事項について

・評議員会　２回

実　施　日	令和３年６月２８日（月）
出　席　者	評議員５名（欠席２名）、役員（会長１名、監事２名）、 職員８名
主な議題	・次期理事、監事の選定について ・令和２年度事業報告及び収支決算について

実　施　日	令和４年３月３０日（水）
出　席　者	評議員５名（欠席２名）、会長１名、職員８名
主な議題	・令和３年度収支補正予算について ・令和４年度事業計画及び収支予算について

②監査・調査の実施

期日	監査名・実施者	監査内容
令和３年　５月１７日（火） １８日（水）	外部監査 （木山会計事務所）	令和２年度決算監査
令和３年　５月３１日（月）	社協監査 （社協監事）	令和２年度事業、 決算監査
令和３年１０月１９日（火）	補助団体等に関する監査 （町監査委員）	令和２年度事業、 決算監査
令和３年１０月２１日（木）	法人指導監査 （県指導監査・援護課）	法人運営全般、 令和２年度決算監査
令和３年１１月１１日（木） １２日（金）	外部監査 （木山会計事務所）	令和３年度中間監査
令和３年１１月１９日（金）	日常生活自立支援事業 訪問調査 （県運営適正化委員会）	日常生活自立支援事業

③職員研修、職員派遣

区分	回数	人数	主な内容
外部研修	128（ 44）	167（ 65）	県社協等主催研修会、成年後見研修等
内部研修	76（ 55）	321（253）	各部署研修会等
職員派遣 （会議）	178（132）	231（164）	県災害支援プロジェクト会議、 介護認定審査会等
職員派遣 （講師等）	13（ 13）	26（ 20）	福祉教室・体験学習、 認知症サポーター養成講座等

（２）ＩＣＴ化の推進

①職員ワーキングチームによる検討会の開催

②福祉センターのＷｉ－ｆｉ設置

新型コロナウイルス感染拡大により、外部研修会や会議がＺｏｏｍ等によるリモートで行われることや、災害時等の際に避難所となることからＷｉ－ｆｉを整備しました。

③携帯電話をスマートフォンへ切り替え

携帯電話の入替時期（経年劣化等、充電器不良等）となったため従来の携帯電話をスマートフォンに切り替えました。

④タブレットの整備

リモート会議等にスムーズに参加できるようタブレットの整備を行いました。

（３）自主財源の確保

①会費

種　　別	件　数（件）		金　　額（円）	
一　般　会　費	5,289	(5,298)	1,904,130	(1,902,880)
賛　助　会　費	583	(　599)	1,242,000	(1,264,000)
合　　計	5,872	(5,897)	3,146,130	(3,166,880)

②寄付

種　　別	件　数（件）		金　　額（円）	
香　典　返　し	138	(111)	4,475,000	(3,560,000)
一　般　寄　付	3	(　1)	110,000	(　　1,036)
合　　計	141	(112)	4,585,000	(3,561,036)

（４）赤い羽根共同募金運動の展開

①宮崎県共同募金会門川町共同募金委員会事務局業務

ア　運営委員　１４名

イ　監査の実施

実　施　日	令和３年６月７日（月）
場　　所	門川町総合福祉センター　診察室
出　席　者	監事　２名、職員　３名
内　　容	令和２年度事業報告、決算監査

ウ　共同募金運営委員会の開催

○１回目

実　施　日	令和３年７月１９日(月)
場　　所	門川町総合福祉センター　大会議室
出　席　者	委員　１４名、職員　４名
内　　容	令和２年度事業報告、決算について 令和３年度事業計画、予算について 運営委員の一部改正について

○２回目

実　施　日	令和３年９月　書面審議
内　　容	令和３年度共同募金活動事業計画について

エ　「赤い羽根共同募金だより」の発行（令和４年３月）
　　配布先　町内全世帯、町内事業所等（６，２００部作成）

オ　カプセル玩具販売機「ガチャガチャ」募金活動

②募金実績
共同募金運動の推進（令和３年１０月１日～１２月３１日）
募金総額　4,378,009 円（4,400,102 円）
［募金目標額　3,804,000 円　達成率　115.0%］

募金種別	金　　額（円）
戸別募金	3,059,600　　(3,172,400)
大口・法人募金	1,079,000　　(1,029,000)
職域募金	52,100　　(　　64,625)
地域募金	23,808　　(　　36,045)
学校募金	65,147　　(　　55,529)
その他	98,354　　(　　42,503)

（５）財務状況の公開
予算、決算状況を社協だより及びホームページにおいて公開しました。

（６）情報公開制度の推進
①「社協だよりの発行【再掲】
②ホームページによる情報提供の充実【再掲】

（７）苦情解決への取り組み
本会の福祉サービスを適切に利用できるよう支援するために、苦情解決委員を選任しています。

（８）施設管理【町受託事業】
門川町より指定管理者の指定を受け総合福祉センターの適正かつ円滑な管理に努めました。（指定期間　平成３１年４月１日～令和６年３月３１日）

総合福祉センター
・開館日数　　２６１日
・年間利用者数　　１４，６８８人（１４，５６２人）
　（内有料貸出　　０回）

（９）労務管理

①「労働基準法」「労働安全衛生法」等に基づき、社会保険労務士の指導のもと、適正な労務管理に努めました。

②宮崎県の「仕事と家庭の両立応援宣言」に基づき、職員が働きやすい職場づくりを目指しました。

③労働安全衛生法に基づき、職員の心身の健康保持のため、健康診断及びストレスチェックを産業医の指導のもと行いました。

（10）社会福祉充実計画（５年目）

職員に処遇改善の一時金を支給しました。

（11）災害支援の取り組み

令和３年大雨災害義援金活動に取り組みました。

・福祉センター募金受付　４３，３４３円（宮崎県共同募金会を通じて送金）

【注釈】

〔 ＩＣＴ 〕

Information and Communication Technology の略。情報通信技術

情報処理や通信に関する技術・産業・設備・サービスなどを総合的に指す用語です。

〔 Ｚｏｏｍ 〕

ビデオ会議システムの１つで、パソコンやスマートフォン、タブレットなどのデバイスを使用して、オンラインでセミナーや会議を開催するために開発されたアプリケーションです。テレビ会議と言われることもあります。

〔 8050 問題 〕

高齢の親が、永年にわたりひきこもる子どもの生活を支える社会問題

新型コロナウイルス感染症防止への取組み

１．感染流行地域等における利用者、職員の接触についての制限

①サービス利用者、家族等が感染流行地域等への訪問又は流行地域からの帰省者等との接触があった場合、翌日から５日間のサービス利用停止

②職員が感染流行地域等への訪問又は流行地域からの帰省者等との接触があった場合、翌日から５日間の自宅待機（特別休暇付与）

③職員の家族等の勤務先、学校等において感染者又は濃厚接触者が出た場合は状況をみて必要日数の自宅待機

延８７人（延取得日数　２６４日）

２．介護予防事業

公共施設閉鎖時の介護予防事業の休止

３．在宅利用者訪問

利用者宅訪問時におけるマスク、フェースシールド着用、消毒液携帯の徹底

４．総合福祉センター貸出し休止等

公共施設閉鎖時の会場貸出し休止及び職員朝礼の休止

５．総合福祉センター来館者把握等

①来館者受付、検温、入館制限

②西側玄関閉鎖

③職員出勤時検温

６．通所介護事業（デイサービス）の入室制限

通所介護事業職員以外の職員等の入室禁止

７．注意喚起

①サービス利用者・家族及び職員へ感染防止の文書配布による注意喚起

②職員朝礼等における注意喚起